

第32回 (平成23年度)
北海道麦作共励会参加のお願い

全道各地から多数のご参加をいただきますようご案内いたします。



大空町「春よ恋」

●主催及び後援団体

主 催：社団法人 北海道米麦改良協会

後 援：北海道、北海道農業協同組合中央会

ホクレン農業協同組合連合会、北海道製粉連絡協議会

北海道農産物集荷協同組合

●部 門

共励会は、個人及び集団別に以下の部門毎に行う。

- (1) 第1部：畑地における秋播小麦。
- (2) 第2部：水田転換畑における秋播小麦。
- (3) 第3部：全道における春播小麦。

●参加資格

[1] 個人 (次の要件を満たす農家であること。)

- (1) 当該年産を含む、**3カ年**の平均作付面積がおおむね**2 ha**以上であること。ただし、春播小麦については、おおむね**1 ha**以上とする。
- (2) 当該年産小麦の10a 当たり収量が当該市町村の平均収量以上であること。
- (3) 省力的な麦作を行い、品質もすぐれ、麦生産技術の向上が顕著であること。
- (4) 作付品種が北海道の優良品種であること。

[2] 集団 (次の要件を満たす集団であること。)

- (1) 生計を異にする5戸以上で、栽培技術の取り組みが一致性を有し、圃場管理技術の実施等においても、省力化や品質向上面で共同して効率化を図っている集団であること。該当する農業法人も含むものとする。
- (2) 当該年産を含む、**3カ年**の平均作付面積がおおむね**20 ha**以上であること。ただし、春播小麦については、おおむね**10 ha**以上とする。
- (3) 当該年産小麦の10a 当たり収量が当該市町村の平均収量以上であること。
- (4) 省力的な麦作を行い、品質もすぐれ、麦生産技術の向上が顕著であること。
- (5) 作付品種が北海道の優良品種であること。

●参加手続と全国麦作共励会への推薦

- (1) この共励会への参加は、市町村米麦改良協会より地区米麦改良協会へ推薦し、地区協会は選考のうえ、全道共励会へ推薦するものとする。
- (2) 全道共励会において、各部1位の個人・集団1点を、全国麦作共励会の参加資格基準に基づき推薦するものとする。

●全国麦作共励会参加基準

(個人) 当該年産麦の作付面積が2 ha以上であること。

(集団) 当該年産麦の作付面積が10ha以上であること。また、麦作共励会において**原則として、過去3カ年間に以内に**農林水産大臣賞を授与されたことがないこと。

※参加申込期日は、10月末です。

詳細は各地区米麦改良協会へ問い合わせ願います。

全国麦作共励会で受賞された方達 (過去3年)

年 度	個人の部	集団の部
平成20年度	全国米麦改良協会会長賞 小林 博明 氏 (遠別町)	日本農業新聞会長賞 滝上町畑作振興会小麦生産部会 (滝上町)
平成21年度	農林水産大臣賞 高橋 和男 氏 (津別町)	農林水産大臣賞 報徳麦作組合 (美幌町)
平成22年度	全国農業協同組合中央会会長賞 三谷 吉一 氏 (滝川市)	

※推薦調書用紙 (Word 形式) は、ホームページからダウンロードできます。<http://www.beibaku.net/>